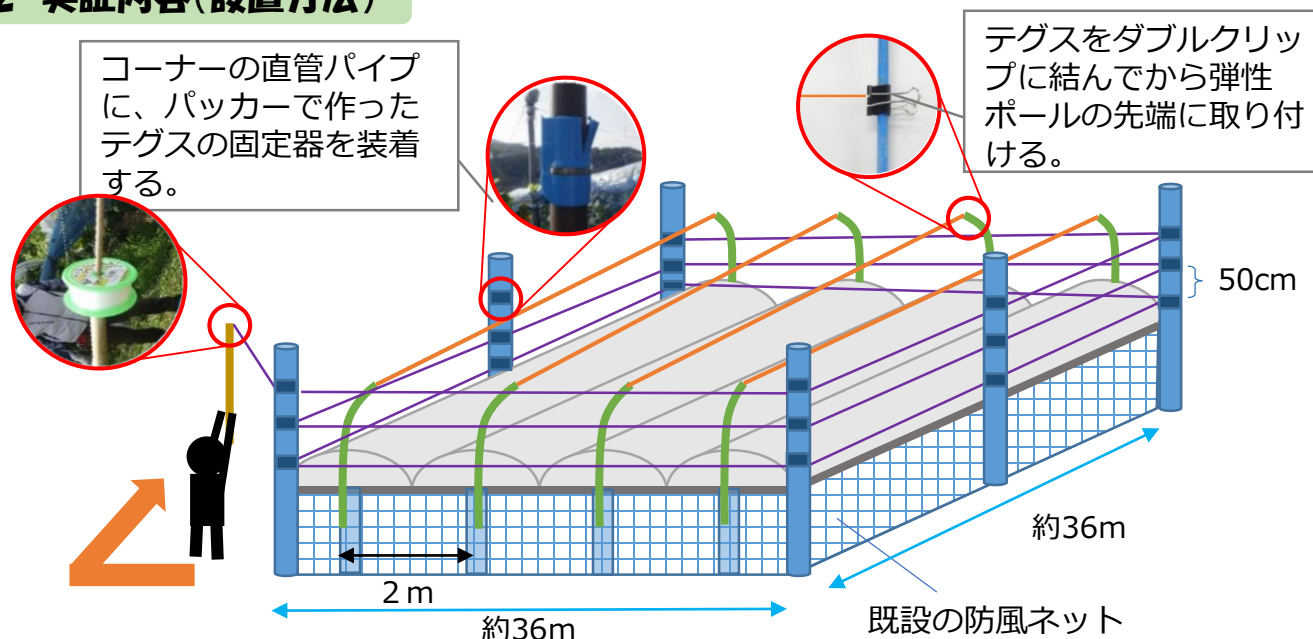


ぶどう園における低コストなカラス被害防止の実証

1 取組の背景

- 津山地域では、カラスやハクビシン・テンによるぶどうの食害が問題となっています。
- 令和3年度から果実保護ネットによる食害対策の実証を行い、ハクビシン・テンでは一定の効果が得られた一方で、カラスの被害は抑えることはできませんでした。
- そこで令和5年度には、既存の防鳥ネットよりも低コストで設置が容易な「くぐれんテグスちゃん」※をアレンジしたカラス被害防止対策を実証しました。

2 実証内容(設置方法)



3 テグスの設置手順

① 上面のテグスを張る

弾性ポールを曲げてテグスを装着し、園地の外側を周りながら上面に2m間隔でテグスを張る。



作業時間 (13a)

9人で約1時間

② 側面のテグスを張る

側面からの飛び込み防止対策として、園周囲に直管パイプを設置し、外周にテグスを張っていく。(50cm間隔で3段)



推定作業時間 (10a)

4人で約2時間半、2人で約5時間

※2人以上で作業すると効率的に設置できます

4 設置資材(13a)

資材名	規格	単価① (円)	数量② (個)	小計①×② (円)	備考
弾性ポール (↑)	85mm×240cm	318	36	11,448	上面テグスを張る
ダブルクリップ	中・10個入	189	4	756	弾性ポールにテグスを留める
テグス(=)	2号・500m	590	3	1,770	トンネル上と外周に張る
ロックタイ	耐候タイプ 100本	250	1	250	ぶどう棚に弾性ポールを留める
直管パイプ	22mm×3.6m	690	6	4,140	外周にテグスを張る
アグリパッカー (■)	適合パイプ径 22mm・10個入	260	1	260	直管パイプにテグスを留める
資材費合計				18,624※	

※10 a あたり14,326円

(令和5年7月時点の価格)

5 実証結果の概要

被害果房数 0房※ 【令和4年度：40～50房（カラス対策未設置）】

➡ **カラスによる被害は発生せず、テグスによる被害防止対策の効果が確認できた。**
※調査期間：テグス設置時（7/24）～収穫終了時（9/8）

設置のポイント

■三脚、脚立を用いずに、安全に設置する

⇒弾性ポールを使用することで、三脚や脚立を用いずにポールを曲げてテグスを装着することができ、安全に設置作業ができる。

■上面のテグスは、トンネルメッシュより高い位置に設置する

⇒カラスはトンネルメッシュに止まってから侵入することが多いため、トンネルよりも高い位置にテグスを設置することでこれを防ぐことができる。また、トンネルメッシュ上部の高い位置に設置することで、副梢の絡みつきを軽減できる。

■ほ場の条件に応じてテグス間隔を検討し、被害がある場合は追加設置を行う

⇒本実証では、これまでの県内での実証結果やぶどう棚の形状をもとに、上面のテグスは2m間隔で設置した。カラスの被害がある場合は、テグスの追加設置を検討する。テグスの展張距離が30mを大きく超えると、テグスの垂れ下がりが大きくなるため、弾性ポールを追加する等の中途部分での支えが必要となる。

■枝が伸びていない時期に設置を行う

⇒枝がトンネル外に伸びる5月中旬以降に設置すると、テグスが引っ掛かりやすく、設置しにくくなる。

※農研機構が開発したカラス対策 標準作業手順書

(https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/SOP20-412K20210630.pdf)